

平成19年度（2007年度） 中間評価

平成19年（2007年）10月24日

5：十分 4：おおむね十分 3：どちらとも言えない 2：やや不十分 1：努力を要する

領域	対象	評価項目	評価の観点	担当者の自己評価		5～1		学校全体としての自己評価		5～1		備考							
				5	4	3	2	1	回数	平均	5		4	3	2	1	回数	平均	
教育 活動	教育課程	1	コース制の充実	コース設置目標を踏まえた上で、コースの内容・カリキュラムの研究・検討を行い、コース制の改善を図っているか。		5	6				11	3.5	3	9	4			16	3.9
			各コース履修者の70%が満足をしている（した）か。	1	3	5					9	3.6	2	4	7			13	3.6
	学習指導	2	学習目標の確立	授業担当者は、シラバスに基づき、生徒に学習目標・内容を公表・説明し、生徒の学習意欲を喚起したか。	1	12	6	1	2	22	3.4		9	2				11	3.8
		2	授業改善	授業担当者は基礎・基本の定着に向けた授業改善のために、授業アンケートを実施したか。		9	5	3	5	22	3.1	1	6	3	1			11	3.6
		2	個に応じた指導	授業担当者は、生徒の要望等を把握し、補習授業及び個別指導の充実を図っているか。	1	7	8	6		22	3.1	2	5	4	1	1	13	3.5	
		2	「総合的な学習の時間」の充実	生徒が主体的に取り組める学習目標・年間計画を作成し、指導体制を確立させているか。また、新たな視点を取り込む努力をしているか。	2	8	6		1	17	3.6	4	11	1			16	4.2	
	生活指導	3	基本的な生活習慣の確立	全職員が一致し、基本的な生活習慣の確立に向けた具体的な実践項目（身だしなみ・上下履き・ゴミ散らかし等への指導）を作成、実行しているか。	1	10	9	2		22	3.5	1	10	5	2			18	3.6
		3	生徒相談体制の充実	生徒相談室係・スクールカウンセラー等と、職員間の連携を密にし、問題の解決に取り組んでいるか。		8	5		1	14	3.4		13	3		1	17	3.6	
	進路指導	2	進路目標の確立と自己実現	係と担任は、生徒一人一人の進路目標の早期確立に向けた具体的指導をしているか。	1	8	5	2		16	3.5	3	6	3		1	13	3.8	
				各教科担当は、高い目標を持った生徒の学習意欲に応える取組を行っているか。		5	8	1		14	3.3	1	8	7			16	3.6	
ク	生徒	3	自主性を育てる指導	生徒の自主活動に適切な助言と指導を行い、責任感・自治能力を育てているか。	1	8	9	2		20	3.4	1	12	2	1		16	3.8	
学 校 運 営	組織運営	1・2・3	学校自己評価の実施	学校自己評価を実施し、教育活動の向上及び教育課程の改善を図っているか。	1	3	8	1		13	3.3	2	10	6			18	3.8	
		1・2	情報集約	地域等への情報発信のための、諸活動の資料集約を積極的に行っているか。		5	4	2		11	3.3	2	10	5			17	3.8	
	連携協力の	1・2・3	情報提供	本校の教育活動に関する情報や資料の公開・提供をしているか。		4	6	1		11	3.3	5	7	5			17	4.0	
		1・2・3	意見聴取と反映	地域の声を聴取し、教育活動に反映しているか。		3	6	1		10	3.2	2	8	7			17	3.7	
		1・2・3	教育力の活用	地域の教育力の活用を推進し、生徒の学習意欲を引き出しているか。		3	7		1	11	3.1	3	3	8	1	2	17	3.2	
校内研修	1・2	授業・学習指導法の改善	研修会及び公開授業は、授業・学習指導法の改善を図るための研修となったか。	1	7	9	1		18	3.4	3	4	5	1	1	14	3.5		
	1・3	生徒理解	生徒の希望や願い、夢を受け止め、対応できる生活指導・相談体制を確立するための研修となったか。	2	3	8			13	3.5	3	2	7			12	3.7		
設備設	1・2・3	学習環境の整備	生徒が生き生きと活動できる学習環境を整備しているか。		4	9	1		14	3.2		6	7	1	2	16	3.1		